

ジーリッシモ交響楽団演奏会

マーラーフェスティバル VOL.2 「交響曲 第5番 嬰ハ短調」

世界初

シンフォニックサクソフーンが弦の響きを奏でる未知なる交響楽団

2024年 5月6日(月・祝)

12:30 開場 13:30 開演

神奈川県民ホール(大ホール)

芸術総監督・指揮
野村 秀樹

首席奏者



ソプラノサクソフーン
河西 麻希

コンサートミストレス



アルトサクソフーン
東 秀樹



テナーサクソフーン
角口 圭都



バリトンサクソフーン
塩塚 純



パーカッション
曲調 俊介

J.S. バッハ 主よ人の望みの喜びよ
F. リスト ハンガリー狂詩曲第2番
G. マーラー 交響曲 第5番 嬰ハ短調

<チケット>

一般 1,800円
学生 500円 (未就学児入場不可)

オンラインチケット

前売券
チケットぴあ
(Pコード: 266600)
イープラス



問い合わせ先: ジーリッシモグループ

① 05031864321(代表) ② grissimo.gap@gmail.com

ジーリッシモ

チケットぴあ

イープラス

サクソフォンが弦を奏でる世界初の未知なる交響楽団 それがジーリッシモ交響楽団 (G-Rissimo SaxYMPHONY ORCHESTRA)!!!

ジーリッシモ交響楽団は、弦楽器群に代わりサクソフォン群がシンフォニーを奏でる、世界初のオーケストラです。今回で第2回目となるマーラーフェスティバルは、シンフォニックサクソフォンの普及・啓蒙を目的としてトップクラスのサクソフォン奏者4名を招き、4種類のサクソフォン(ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)からなる巨大なサクソフォンオーケストラを編成、継続的なレッスンを経てマーラーの交響曲を演奏する企画です。

昨年の交響曲第1番「巨人」に続き、今回は交響曲第5番に挑戦します。人の声に最も近いとされる管楽器サクソフォンが奏でるシンフォニーの響きは、弦のようでもあり声のようでもある、唯一無二のものとなっています。

世界でまだ誰も知らない未知なる響きとの遭遇、そして交響楽の新たな歴史が始まるこの瞬間を、是非とも会場で目撃してくださいませ!!!

コンサートミストレス Sop.Sax/河西 麻希

首席奏者 Alt.Sax/東 秀樹、Ten.Sax/角口 圭都、Bari.Sax/塩塚 純、Perc./曲淵 俊介

ジーリッシモグループと一緒に演奏する仲間を募集しております!

各練習日にて、無料お試し参加を実施します。

まずはどんなことでもお気軽にお問い合わせくださいませ。

我々と一緒に是非、新たな歴史を作っていきましょう!



今後の練習日程

毎月第4金曜日(18:00~22:00)

5/24

6/28

7/26

8/23

9/27

10/25

11/22

12/20(臨時練習)

12/27

@横浜市技能文化会館

サクソフォンオーケストラ

単独公演

2024年12月21日(土)

19:00開場 19:30開演

@大田区民プラザ大ホール

芸術総監督・指揮

野村 秀樹



指揮者としてバーンスタイン/オペラ「キャンディード」全曲、モーツァルト/オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」全曲、ベルゴレージ/オペラ「奥様女中」全曲を指揮、好評を受ける。プッチーニ/オペラ「ラ・ボエーム」「トゥーランドット」の副指揮者を務めた他、恵比寿エスプラナードオーケストラ(~2021.3)の常任指揮者として約20年に渡り主要なオーケストラ作品を指揮した。

作編曲家としては様々な編成の作曲/編曲を数多く手掛け、作品は日本さらにはフランス、アメリカ、韓国など海外でも演奏され音楽活動は多岐にわたる。

現在サクソフォン奏者として、クダッチ SAX オーケストラ、くにたち楽奏団(らくそうだん)で活動、島村楽器講師。

常任指揮者として、常陸太田市民吹奏楽団、日立大みか吹奏楽団を、音楽監督兼指揮者として高萩市民吹奏楽団、大東文化大学吹奏楽団、モアレサクソフォンアンサンブル、横浜ドゥーズサックス、パーカッションユニット・バルティッシモ!!を務める他、星の船スペシャルオーケストラ客演指揮者や、各地でオーケストラ、吹奏楽の指揮や指導にあたる。

サクソフォンを大室勇一、富岡和男、須川展也、下地啓二の各氏に、指揮法(斎藤メソッド)を高階正光氏に、吹奏楽指導法を中澤忠雄氏にそれぞれ師事。

神奈川県立川和高等学校卒業、国立音楽大学卒業(サクソフォン専攻)、東京コンセルヴァトアール尚美(現/尚美ミュージックカレッジ)ディプロマコース修了。

サクソフォン奏者として大学在学中に第37回戸塚クラシックコンサートに出演。

2018年クロアチア(ザグレブ)で開催されたワールドサクソフォンコンGRESSに出演した。また吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト、各ソロコンテストにおいて今まで多くの団体を支部大会、全国大会へと導き、その指導力は多方面から絶賛されている。